

(次世代)

令和7年4月1日

株式会社タカミヤ行動計画

社員の働き方を見直し、全ての社員が各々の能力を十分に発揮しながら、安心して働き続けることのできる職場環境を目指す。

1. 計画期間 令和7年4月1日～令和9年3月31日までの2年0ヵ月間

2. 内 容

目標1 : 働き方改革推進

<対 策>

(1) 働きやすさの向上

R7.04～ フレックス制度、リモートワークの推進

(2) ワークライフバランスの推進

R7.04～ 有給休暇の取得推進

R7.04～ フルタイム労働者のうち、25～39歳の労働者の法定外・法定休日労働時間の平均が各月45時間未満を目指す

R7.04～ 月平均の法定時間外労働60時間以上の労働者0を目指す

(3) 多様な働き方の実現

R7.10～ 育児・介護休業制度の充実

(法定を上回る休暇の付与、有給積立制度)

目標2 : 育児休業の取得状況を男性は取得率50%以上を目指す

<対 策>

(1) R7.04～ 年1回定期的に取得状況の確認

(2) R7.09～ 該当者に取得経験者との座談会やQ&A資料の配布を実施

(3) R7.10～ 管理職に対する男性の育児休業に係る理解を促す告知の実施

(4) R7.10～ 管理職への育児休業研修・対象者への育児休業研修の実施

(5) R8.04～ 育児休業等取得率が50%以上を目指す

目標3 : 若年者に向けた就業に関する理解を促す機会等の提供

<対 策>

(1) インターンシップ等就業体験機会の実施

R7.04～ 業界を知る機会を提供

R7.04～ 会社で働くことがイメージできるカリキュラムを構成

R7.04～ インターンシップ、トライアル雇用等を通じた若年者の安定就労、自立

推進

R7.10～ 地域の小学生や特別支援学校の生徒を対象とした職場体験会の実施

(2) R7.04～ 就業に関する情報提供

(3) R7.04～ 関係機関との連携強化